

大震災・復興ニュース(第111報)

平成25年6月6日

仙台地方振興事務所水産漁港部

1 水産業復旧・復興に向けた対応状況(国及び県全体の動き)

宮城県内の水産物の放射性物質測定結果について

- 1 測定年月日 平成25年5月31日～6月4日
- 2 測定分析機関 宮城県,(公財)海洋生物環境研究所,(株)総合水研究所,(一財)日本食品分析センター,(公財)日本分析センター,いであ(株),(一財)九州環境管理協会,東北緑化環境保全(株)

3 測定及び対応結果

全ての検査品目について、基準値を下回り、安全性に問題ないことが確認されました。

なお、「不検出」とは、放射性物質の濃度が、検出限界値に満たない(検出下限値未満)ことを指します。

水産物(採取日 平成25年5月27日～6月3日)

(単位:ベクレル/kg)

種別	漁獲場所	放射性セシウム	種別	漁獲場所	放射性セシウム
スズキ	金華山～江の島沖	6.2	サヨリ	東松島市浜市沖	3
スズキ	金華山～江の島沖	1.8	シリヤケイカ	東松島市浜市沖	不検出
スズキ	気仙沼市唐桑沖	1.9	ヒメエソボラ	花剺浜	不検出
ヒラメ	女川湾(出島)沖	不検出	ヒラメ	名取市関上沖	1.4
ヒラメ	気仙沼市唐桑沖	不検出	ヒラメ	山元沖	1.5
ヒラメ	気仙沼市大島沖	7.7	ヒラメ	花剺浜	4.8
ヒラメ	女川湾沖	不検出	マアナゴ	花剺浜	1.8
ヒラメ	金華山～江の島沖	1.9	マガレイ	名取市関上沖	4.1
イシガレイ	名取市関上沖	7.5	マコガレイ	名取市関上沖	4.2
ガザミ	名取市関上沖	不検出	ミスダコ	花剺浜	不検出
キアンコウ	名取市関上沖	3.9	ブリ	三陸南部沖	不検出
サクラマス	東松島市浜市沖	1.1	-	-	-

放射性物質の値は漁獲日における値を示す

2 管内の復興に向けた動き

<水産漁港部からのお知らせ>

トゲクリガニの出荷自主規制措置の解除について

・5月2日(木)付けで麻痺性貝毒の発生により出荷自主規制措置を講じた、宮城県南部海域産トゲクリガニについては、その後の検査により下記のとおり安全性が確認されましたので、5月23日付けで出荷自主規制措置が解除されました。

海域名	回数	検査判明年月日	麻痺性貝毒毒力 (MU/g)
宮城県南部海域 (石巻市黒崎～山元町と福島県新地町との境)	1	平成25年5月9日	3.4
	2	平成25年5月16日	2.7
	3	平成25年5月23日	<1.9

規制値:麻痺性貝毒4.0MU/gを超える値

検査機関:(一財)日本冷凍食品検査協会仙台検査所

漁業権免許申請の説明会が開催されました。

・ 8月31日に現行の漁業権免許期間が終了するため、その申請手続き等の説明会が6月5日（水）、6日（木）の両日、当所水産漁港部を会場に開催されました。当所管内の漁業権免許申請件数は207件（海面196件、内水面11件）が予定されており、その申請期間は、7月26日（金）までとなっておりますので、期限までの申請をお願いします。

【漁業権に関するお問い合わせは、当所水産漁港部漁業調整班（TEL022-366-1231）まで】



漁業権免許説明会の様子



同 左

任期付職員紹介

・今年度新たに2名の職員が、任期付職員として採用され当所水産漁港部に配属されましたので紹介します。

氏 名	齋藤 芳則(さいとう よしのり)	
出 身	福島県	
配 属 先	漁港管理班	
職 名	主事	
任 期	H25.6.1～H28.3.31	
担当業務	漁港管理	
一 言	<p>宮城県に住民登録をして26年になります。</p> <p>そのうち14年間は半導体開発業務の都合により、単身赴任で岡山、会津、館山、川越、石巻、宇治で勤務し、およそ1年前に宮城県に戻って参りました。それを期に、宮城県の復旧・復興のため役に立てればと考え任期付職員となることになりました。今まで経験のない分野ですので、早く業務に慣れ、戦力になれるよう努力いたしますので、よろしく願いいたします。</p>	

・次回は、漁業調整班に配属された伊藤香里さんを紹介します。